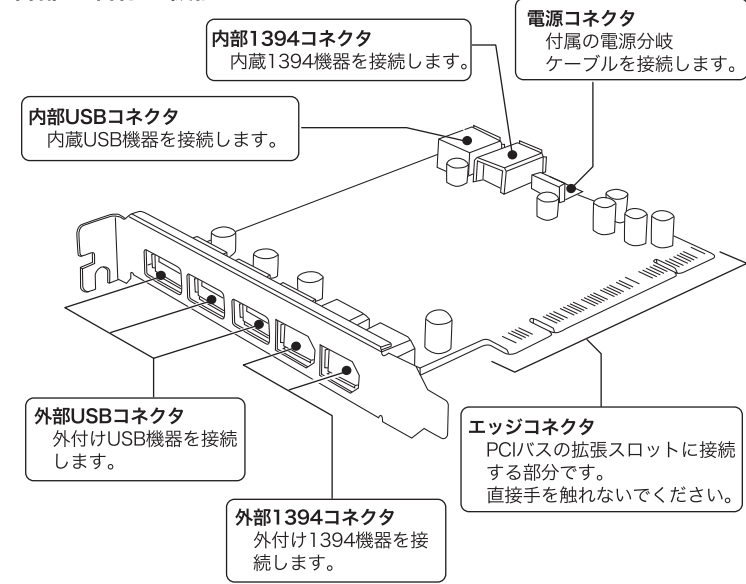


## IEEE1394&USB2.0 インターフェイスボード セットアップガイド

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございました。このセットアップガイドでは、IEEE1394&USB2.0インターフェイスボードをパソコンに接続し使用するまでの手順と、ご使用の際の注意事項が記載されています。ご使用前にご覧ください。また、読み終わった後も、いつでも取り出せる場所に保管しておいてください。

### 各部の名称と機能



### ユーザー登録のお願い

弊社Webサイトより、ユーザー登録頂くことをお勧めします。

L-site <http://www.logitech.co.jp/>

登録いただいたお客様を対象に、ご希望に応じて弊社発行のメールマガジン、弊社オンラインショップからの会員限定サービスをご案内させていただきます。また、登録いただいた製品に関連する重要な発表があった場合、ご連絡させていただくことがあります。

#### ■個人情報の取り扱いについて

ユーザー登録・修理依頼・製品に関するお問い合わせなどでご提供いただいたお客様の個人情報は、修理品やアフターサポートに関するお問い合わせ、製品およびサービスの品質向上・アンケート調査等、これらの目的の為に関連会社または業務提携先に提供する場合、司法機関・行政機関から法的義務を伴う開示請求を受けた場合を除き、お客様の同意なく第三者への開示はいたしません。お客様の個人情報は細心の注意を払って管理いたしますのでご安心ください。

## セットアップ手順

本製品のセットアップは以下の手順で行ってください。

### 1. パッケージを確認する

はじめに箱の中に以下のものが同梱されている事を確認してください。

IEEE1394&USB2.0インターフェイスボード	1個
電源分岐ケーブル	1本
IFサポートディスク (CD-ROM)	1枚
セットアップガイド	本書

### 2. パソコンに取り付ける

ご使用のパソコンのPCIバススロットに本製品を取り付けます。このときは、必ずパソコンの電源をOFFにし、静電気によるショートを防ぐため、近くにある金属類に触れるなどして、体内に帯電している静電気を逃がしてから行ってください。

### 3. パソコンの電源を入れて必要な作業を行う

本製品を取り付けたら、パソコンの電源を入れ、ご使用のパソコンで動作するようにドライバのインストールや各種設定を行います。

### 2. パソコンに取り付ける



ご注意  
取り付け作業は、必ずパソコン本体の電源をOFFにして、電源コードをコンセントから抜いて行ってください。



1 パソコン本体の取扱説明書などを参照して、パソコン本体の上部カバーを取り外します。



2 本製品を接続するPCIバスの拡張スロットを選択し、スロットカバーを取り外します。



3 本製品をPCIバスの拡張スロットにセットします。なるべく垂直に差し込み、完全にセットされた事を確認したら、ネジで固定してください。



4 内蔵機器を使用する場合は、機器に付属のケーブルで本製品の内部USB 2.0コネクタ、IEEE1394コネクタと内蔵機器を接続してください。



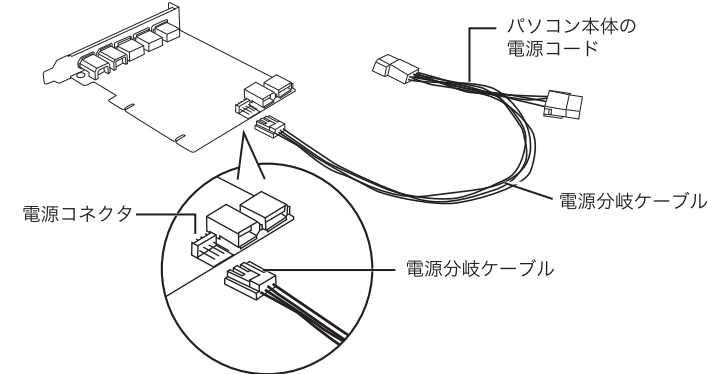
5 すべての接続が終了したら、パソコン本体の上部カバーを元に戻します。このとき、ケーブルなどを挟み込まないようにご注意ください。

以上で、パソコンへの取り付け作業は終了です。この後はOSごとに必要な作業を行います。  
→「4.パソコンの電源を入れて必要な作業を行う」へお進みください。

### ■本製品から電源供給を必要とするIEEE1394機器を使用する方へ

本製品の動作を安定させるため、以下の手順で電源分岐ケーブルを接続してください。

#### 1. 付属の電源分岐ケーブルを本製品に接続します。



#### 2. パソコン本体の余っている電源コードのコネクタに、本製品に接続した電源分岐ケーブルを接続します。

電源コードが余っていないときは、CD-ROM (またはDVD-ROM) ドライブに接続されている電源コードから分岐してください。

**【注意】** ハードディスクは消費電力が大きいため、ハードディスクに接続されている電源コードからは分岐しないでください。

### 3. パソコンの電源を入れて必要な作業を行う

#### Windows XP、2000の場合

##### ・Service Packの確認

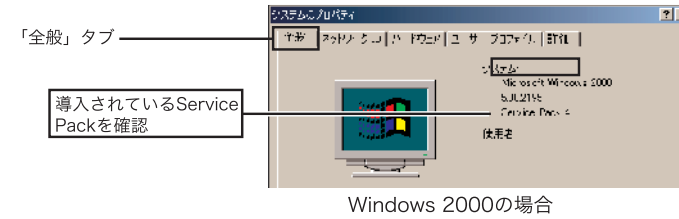
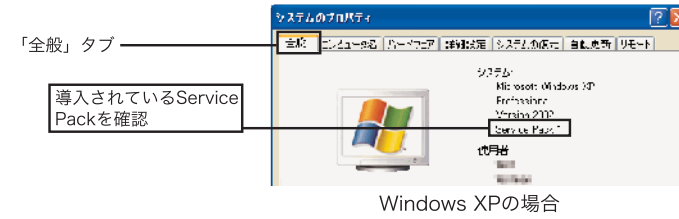
上記OSの場合、それぞれ以下のバージョンのService Packがインストールされている必要があります。

Windows XPの場合 Service Pack 1以降  
Windows 2000の場合 Service Pack 4以降

##### Service Packの確認方法

・「マイコンピュータ」を右クリックして、表示されるメニューから「プロパティ」を選択し、「システムのプロパティ」ウィンドウを表示させてください。

・「全般」タブが選択されていることを確認し、「システム」の項で、導入されているService Packを確認してください。



Service Packがインストールされていない場合は、マイクロソフト社のWindows Updateより最新のService Packをダウンロードし、インストールしてください。Windows Updateの方法はマイクロソフト社のWebサイトをご参照ください。

#### 参考

Windows Updateとはマイクロソフト社がWindows をオンラインで拡張する機能で、コンピュータを最新の状態に保つために使用します。Windows Updateを使うには、インターネットに接続できる環境が必要になります。

##### ・パソコンの電源を入れて必要な作業を行う

上記の点を確認したら、パソコンの電源をONにして管理者権限のあるユーザー（「コンピュータの管理者」や「Administrator」など）としてシステムにログオンしてください。本製品が認識され、自動的にドライバの組み込みが行われます。

これで本製品は使用可能となりました。

##### ・結果の確認

本製品接続後、ご使用のOSから正しく認識されているかは、デバイスマネージャを開いて確認します。

##### Windows XPの場合

・スタートメニューから、「マイコンピュータ」を右クリックし、表示されるメニューから「プロパティ」を選択してください。

・「システムのプロパティ」が表示されたら「ハードウェア」タブをクリックし、「デバイスマネージャ」ボタンをクリックしてください。

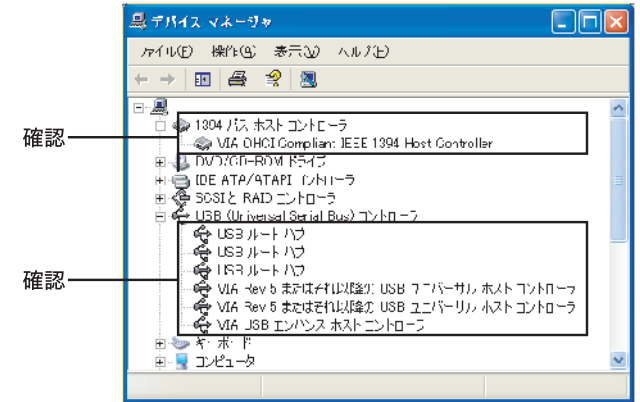
・接続されている機器の一覧が表示されますので、「USB (Universal Serial Bus) コントローラ」と「1394 バス ホスト コントローラ」をダブルクリックし、以下のデバイス名が登録されていることを確認してください。

「USB (Universal Serial Bus) コントローラ」:

- ・「VIA Rev 5 またはそれ以降のUSB ユニバーサルホストコントローラ」が2つ
- ・「VIA USB エンハンス ホスト コントローラ」(\*1)が1つ
- ・「USB ルートハブ」が3つ

「1394 バス ホスト コントローラ」:

- ・「VIA OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller」が1つ



\*1 この名前はService Pack 2導入時に登録されるデバイス名です。Service Pack 1では、「標準エンハンストPCI to USB ホストコントローラ」が登録されます。

##### Windows 2000 の場合

・デスクトップ上で「マイコンピュータ」を右クリックし、表示されるメニューから「プロパティ」を選択してください。

・「システムのプロパティ」が表示されたら「ハードウェア」タブをクリックし、「デバイスマネージャ」ボタンをクリックしてください

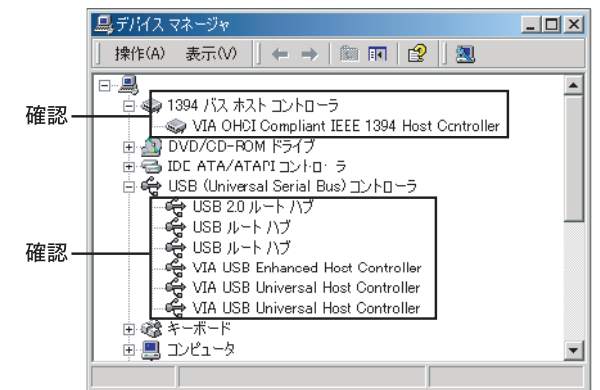
・接続されている機器の一覧が表示されますので、「USB (Universal Serial Bus) コントローラ」と「1394 バス ホスト コントローラ」をダブルクリックし、以下のデバイス名が登録されていることを確認してください。

「USB (Universal Serial Bus) コントローラ」:

- ・「VIA USB Enhanced Host Controller」が1つ
- ・「VIA USB Universal Host Controller」が2つ
- ・「USB 2.0 ルートハブ」が1つ
- ・「USB ルートハブ」が2つ

「1394 バス ホスト コントローラ」:

- ・「VIA OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller」が1つ



##### Windows Me、98 Second Edition 含む の場合

上記OSで使用する場合のセットアップ手順については、付属のCD-ROMに収録されています。付属のCD-ROMからセットアップランチャーを起動して、「お読みください」を選択し、「補足説明の参照」ボタンをクリックして表示される説明ファイルをご参照ください。





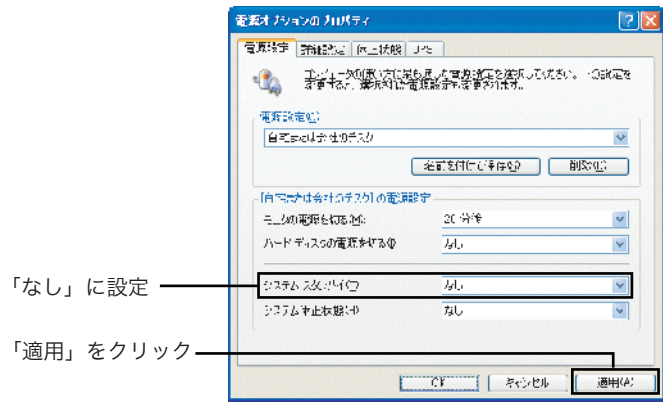
補足説明

システムスタンバイの設定

本製品は省電力機能には対応しておりません。以下の手順にて省電力機能をOFFにしてご使用ください。

Windows XPの場合

Windows XPで省電力機能をOFFにするには、「コントロールパネル」→「パフォーマンスとメンテナンス」→「電源オプション」を起動します。「電源設定」のウィンドウが表示されたら、「システムスタンバイ」を「なし」にして、「適用」ボタンをクリックしてください。

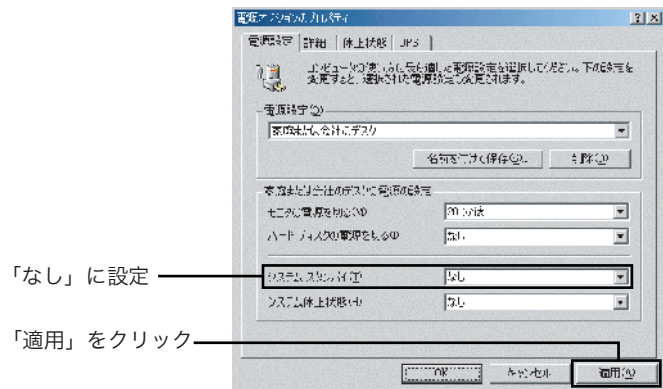


「なし」に設定

「適用」をクリック

Windows 2000 の場合

Windows 2000で省電力機能をOFFにするには、「コントロールパネル」→「電源オプション」を起動します。「電源設定」のウィンドウが表示されたら、「システムスタンバイ」を「なし」にして、「適用」ボタンをクリックしてください。



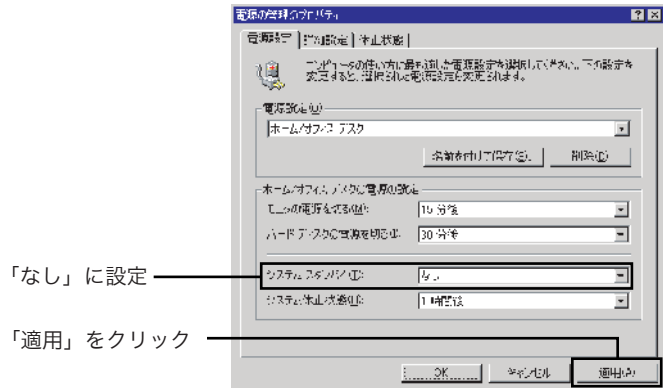
「なし」に設定

「適用」をクリック

Windows Me ,98の場合

Windows Me, 98 で省電力機能をOFFにするには、「コントロールパネル」→「電源の管理」を起動します。

「電源設定」のウィンドウが表示されたら、「システムスタンバイ」を「なし」にして、「適用」ボタンをクリックしてください。



「なし」に設定

「適用」をクリック

※画面はWindows Meの例です。Windows 98では、若干画面が異なります。

トラブルシューティング

●デバイスマネージャで「ユニバーサル シリアル バス コントローラ」、「USB (Universal Serial Bus) コントローラ」、または「1394 バス ホスト コントローラ」が表示されない。

○デバイスマネージャは「種類別に表示」する設定(初期設定)になっていますか? 「接続別に表示」する設定の場合、他の項目の下に表示されるため、最初にウィンドウを開いたときに見えません。

○一度システムを終了して、再起動してみてください。

○本製品が拡張スロットにしっかりと挿入されているかどうかを確認してください。斜めに浮いていたり、ゴミなどによって接触不良が起こっていませんか?

○本製品を接続している拡張スロットを変更してみてください。

●デバイスマネージャで「VIA USB エンハンス ホスト コントローラ」、「VIA USB Enhanced Host Controller」、または「VIA OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller」に「！」マークが付いる。

○本製品の使用するシステムリソース (IRQやI/Oアドレスなど)が、他の機器と競合している可能性があります。使用しない機器を取り外したり、使用しない機器を停止状態にしてリソースを確保するか、他の機器のリソースを変更してみてください。

○本製品を接続している拡張スロットを変更してみてください。

●本製品が正常に動作しない。

○接続の状態に異常(接触不良など)がないかどうかを確認してください。

○まれにパソコン本体の特定の拡張スロットで正常に認識されない場合がありますので、本製品を接続する拡張スロットを変更してみてください。

使用環境

本製品の使用環境は以下の通りです。

■対応パソコン

本製品は以下のパソコン本体に接続して使用することができます。全てPCIバスの拡張スロット (Rev 2.1 以降) を搭載した機種に限定されます。

各社・  
日本電気株式会社・

DOS / V パソコン  
PC98 - NXシリーズ

■対応OS

本製品は以下のOSで使用することができます。全て日本語OSのみに限定されています。また、パソコン本体が対応していないOSでは使用することができません。

Windows XP Home Edition / Professional  
Service Pack 1 以降

Windows 2000 Professional Service Pack 4以降

Windows Me

Windows 98 Second Edition

当社DOS/V対応製品は、一般に市販されている製品を想定して設計されています。しかし、接続確認については全ての機種を確認することは不可能ですので、代表的な製品のみで確認を行っております。そのため、本製品を使用できない、または本製品の機能を使用できないパソコンが一部に存在する可能性があることは、ご了解いただきますようお願いいたします。特に自作パソコンやショップ組立てパソコンでは、コストの問題やパフォーマンスの追求のため、想定外の部品が使用されている場合があります。このような場合、相性問題などが発生する可能性が高くなることをご承知おきください。

ハードウェア仕様

機種名	LHA-FU2V	
対応バス	PCI (Rev 2.1以降)	
インターフェース	USB 2.0 High-Speed (従来のUSB 1.1にも対応) IEEE1394-1995 P1394a	
最大データ転送速度 ※1 USB High-Speed USB Full-Speed USB Low-Speed	480Mbps 12Mbps 1.5Mbps 400Mbps	
コネクタ数 USB 2.0 IEEE1394a	外部3ポート、内部1ポート 外部2ポート、内部1ポート	
コネクタ形状	USB シリーズA (外部/内部とも) 6ピン IEEE1394コネクタ (外部/内部とも)	
USBバスパワー供給	各ポートあたり500mA (Max)	
IEEE1394機器への電源供給能力	最大18W(+12V/1.5A、バスパワー用、電源ユニットから供給)	
環境条件	動作時	温度 5°C~35°C 相対湿度 20%~80% ※2
	保管時	温度 -10°C~50°C
		相対湿度 10%~90%
入力電圧	DC+5V ±5%、DC+12V ±5% ※3	
消費電流 (Max)	280mA ※4	
外形寸法 (縦×横)	94×120mm ※5	
質量	90g	

- ※1 理論値
- ※2 ただし結露なきこと
- ※3 PCIバスより供給
- ※4 USBバスパワー、1394機器への供給電流を含まず
- ※5 スロットカバーを除く

VCCIに基づく表示

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

取扱い上のご注意

■本製品を正しく安全に使用するために

・本書では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。

・本書は読み終わった後も、必ずいつでも見られる場所に保管しておいてください。

**警告** ここに記載された事項を無視すると、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。

●接続時は、電源コードを抜いてください。

本製品をパソコン本体に接続するときには、パソコン本体の電源をOFFにして、電源コードをコンセントから抜いてください。

**注意** ここに記載された事項を無視すると、けがをしたり、物的損害を受ける恐れがある事項です。

●ケガなどに注意してください。

本製品の裏側などに不注意に触れるとケガをすることがありますので、注意してください。

●静電気対策をしてください。

本製品には、静電気に弱い部品があります。接続の前にパソコン本体の金属が露出している部分に触れて、体内の静電気を放電してから作業を行ってください。また、本製品の不要部分にはなるべく触れないでください。

●金メッキ部分には触れないでください。

本製品の金メッキ部分はパソコン本体と直接接続されます。接触不良を防止するため、直接手で触れないでください。

●スタンバイ機能はOFFにしてご使用ください。

本製品は省電力機能はサポートしておりません。ご使用の際はパソコンのスタンバイ機能をOFFに設定してください。

弊社テクニカルサポート連絡先 (ナビダイヤル)

TEL : 0570-022-022 FAX : 0570-033-034

受付時間 9 : 00~12 : 00、13 : 00 ~ 18 : 00  
 ・ 月曜日 ~ 金曜日  
 ・ (祝祭日、夏期、年末年始特定休業日を除く)

※携帯電話 (FAX)、PHS (TEL、FAX共)、IP電話 (TEL、FAX共)、ひかり (光) 電話 (TEL、FAX共) はご利用になれません

保証規定

■保証内容

製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルに記載事項にしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本保証書に記載された内容に基づき、無償修理を致します。保証対象は製品の本体部分のみとさせていただきます。ソフトウェアなどの添付品は保証の対象とはなりません。なお、本保証書は日本国内においてのみ有効です。

■保証適用外事項

保証期間内でも、以下の場合は有償修理となります。

1. 本保証書の提示をいただけない場合。
2. 本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句が書き換えられた場合。
3. お買い上げ後の輸送、移動時の落下や衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障、損傷の場合。
4. 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、または異常電圧等による故障、損傷の場合。
5. 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
6. 弊社および弊社が指定するサービス機関以外で、修理、調整、改良された場合。
7. マニュアル、文書、説明ファイルに記載の使用法、およびご注意に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。

■免責事項

本製品の故障または使用によって生じた、お客様の保存データの消失、破損等について、保証するものではありません。直接および間接の損害について、弊社は一切の責任を負いません。

ご注意

- ①本書の一部または全部を弊社に無断で転載することは禁止されております。
- ②本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審の点がございましたら、弊社テクニカルサポートまでご連絡くださいますようお願いいたします。
- ③本製品および本書を運用した結果による損失、利益の逸失の請求等につきましては、②項に関わらず弊社ではいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ④本書に記載されている機種名、ソフトウェアのバージョンなどは、本書を作成した時点で確認されている情報です。本書作成後の最新情報については、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。
- ⑤本製品の仕様、デザイン及びマニュアルの内容については、製品改良などのために予告なく変更する場合があります。
- ⑥本製品を接続した環境で、データがハードウェアの故障、誤動作、その他のような理由によって破壊された場合でも、弊社での保証はいたしかねます。万一に備えて、重要なデータはあらかじめバックアップするようにお願いいたします。
- ⑦弊社は、本製品の仕様がお客様の特定の目的に適合することを保証するものではありません。
- ⑧本製品は、人命に関わる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器 (医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係等) への組み込み等は考慮されていません。これらの設備や機器で本製品を使用したことにより人身事故や財産損害等が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。
- ⑨本製品は日本国内仕様ですので、本製品を日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、弊社では海外での (海外に対してを含む) サービスおよび技術サポートを行っておりません。

※Windows®は米国Microsoft Corporationの米国および、その他の国での登録商標です。本書に記載されているパソコンの機種名等は各社の商標または登録商標です。